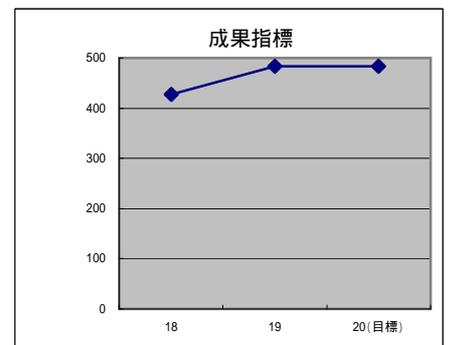
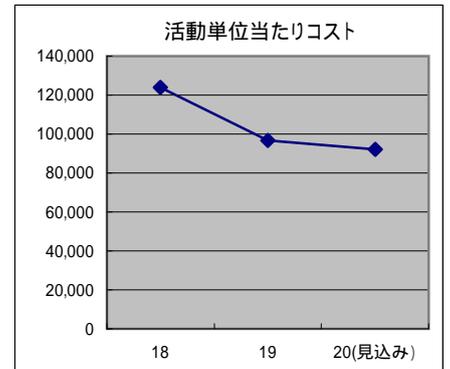


事務事業名		乳幼児等栄養指導事業		予算科目	会計	1	一般会計
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	8	子育て支援費
					事業	10	子育て支援(保健センター)
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち	作成部署	保健福祉部保険健康室健康増進課		
	施策(節)	1	子育て支援	連絡先	072 958 1111 内線 5150		
	施策の方向	(1)	子育て家庭への支援の充実	関連する計画等			
	はびきのこども夢プラン						
事業の目的	対象(誰を・何を) 妊婦及び乳幼児とその保護者 意図(どういう状態にしたいのか) 栄養摂取に関する指導等により、子どもと保護者への健康支援を行う。						
事業の内容	マタニティクッキング：妊婦を対象に講義と調理実習、個別指導を実施。 離乳食講習会・幼児食講習会：乳幼児をもつ保護者を対象に講義と調理実習、個別指導を実施。 親子クッキング：食生活改善推進員と協働し、小学生の親子を対象に調理実習を実施。 母子栄養相談：食生活改善に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行う。						
根拠法令等	母子保健法・次世代育成支援対策推進法						
事業開始時期	<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 9 年 月開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない		終了年度	平成 年度			
事業開始時からの状況変化	平成15年に「次世代育成支援対策推進法」が制定、平成17年「食育基本法」が制定され食への関心が高まっている。						
市民や議会の要望							
実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先	<input type="checkbox"/> 外郭団体委託	名称					
	<input type="checkbox"/> 民間委託						

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		101	91	156
人件費【2】 (千円)		3,000	2,520	2,520
職員数	正規職員	0.30 人	0.30 人	0.30 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.20 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		3,101	2,611	2,676
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	3,101	2,611	2,676
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
母子栄養教室開催回数	回	25	27	29
母子栄養相談人数	人	316	367	473
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		124,040 円	96,704 円	92,276 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		26 円	22 円	22 円



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	事業目的の達成度を測る指標	乳幼児等栄養指導事業参加者数(人)式)		430	427
式)			427	483	113.1%
				達成率(%)	

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		有

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ			該当なし	分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし	はい	いいえ	該当なし		
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				子ども達が健全な食生活を実践することは健康で豊かな人間性を育む基礎となり、大切なことである。子どもの食育を通じて保護者もその食生活を見直すことが期待され、地域や社会を挙げて子どもへの食育に取り組むことが必要である。	
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			子育て中の保護者に対して教育を行うには、保育士をつける必要がある。そのため、受講人数が限られるが、その分、不安の高い保護者のフォローを確実にすることができている。また、ボランティアを活用し、効率的に実施できている。		
	受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	簡略化できる方法や手段がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			核家族化が進み、食の伝達がうまくなされない中で子どもの食事について不安をもつ保護者に対し、子育ての不安解消と正しい食習慣の確立に寄与している。		
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			母子分離の際の保育はボランティアに協力を得ている。		
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			目標はほぼ達成できているが、今後さらに市民のニーズに近づけていけるように事業を展開していく必要がある。		
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					

担当 部局 評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由	
		こどもの頃に健康的な食生活を身につけることは、生涯を通じた健康の土台となることから、引き続き事業を継続実施していく。
		今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)
		こどもの食育という視点も持ち、食生活改善推進員との連携を図り、事業の効果的・効率的な推進を図る。